

(様式 1)

令和6年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1

施設名

(所管課)

富山県広域消防防災センター（四季防災館）

消防課

2

施設所在地

富山市惣在寺1090-1

3

施設設置年度

平成24

年度

4

設置目的

自主防災組織、防災関係者の研修、県民の防災に関する知識の普及及び防災意識の高揚を図り、もって安全で安心な地域社会の形成に資することを目的とする。

5

施設概要

鉄筋コンクリート造 3階建て
延床面積 1,001.40㎡
主な施設
・各体験施設（地震体験、初期消火体験、風雨災害体験、流水体験、応急救護体験、地域防災活動、煙体験）
・山地災害と山岳救助コーナー
・映像視聴コーナー（津波・土砂災害体感シアター他）
・富山の四季と地形コーナー

6

指定管理者

公益財団法人富山県消防協会

7

指定期間

5

年

令和2年4月1日

～

令和7年3月31日

8

利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人）

※この他、参考となる指標があれば追加

R2	R3	R4	R5	R6
11,763	14,208	22,140	24,507	23,986

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

R2	R3	R4	R5	R6
—	—	—	—	—

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

R2	R3	R4	R5	R6
—	—	—	—	—

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

ジュニア防災フェスティバル(2月)の中止もあり、利用者数は前年度(令和5年度)と比較すると減少しており、また、コロナ禍前(令和元年度)の利用者数(32,823人)には及ばない。引き続きより良いサービスを提供すると共に状況に応じた創意工夫を図り、利用者数の増加につながるよう努めてもらいたい。

(2) サービス向上に向けた取組み

季節ごとにイベントを実施し、体験した家族や子供に防災グッズや文具セットのプレゼントや、インスタグラムにフォローしていただいた来館者にプレゼントを実施している。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

他の施設とのコラボ企画の実施や各種イベントや館内での体験等をホームページやインスタグラムで紹介し配信している。また、館内に掲出するポスターや配布用パンフレット、職員の名札にQRコードを取り入れ四季防災館のホームページが閲覧できるようになっており利用促進PRを行っている。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	一回目：来館者及にアンケート記入を依頼 二回目：Webアンケートを実施（富山県）
回答者数	一回目：384件 二回目：1,287件
結果	・防災意識の来館後の変化として、「強く／以前より意識するようになった」との回答が9割強を占めている。 ・県内在住者のうち、約半数は一度も来館したことがないとの回答であった。
結果を踏まえた改善事項	施設が来館者の防災意識の向上に寄与している一方で、県民の半数は来館したことがなく、今後広く県民の防災意識の向上を目指すにあたり、施設の利用促進を進めていく必要がある。

② その他利用者の声を反映させる取組み

ホームページ、電話、メール等で利用者意見を受け付けている。

③ 主な苦情と対応

苦情内容をミーティング等で話し合い、対応についての向上を図っている。

(5) 個人情報保護の取組み

全職員に個人情報の保護に努めており、適切に図られている。

(6) 関係団体との連携

近隣施設とパンフレットを相互に設置し、来館促進に努めている。また、イタイタイ病資料館連携無料バスを運行している。

(7) 施設・設備の維持管理

建物及び付属設備の不具合には、消防課又は広域消防防災センターと連携を取りながら適切に対処するなど適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

体験型の学習施設であり危険の無いよう楽しく学んでいただくように表示している。また解説員も危険の無いよう常に注意を払っている。

10 所管課の管理運営確認状況

	有／無	回数(有の場合)
①定期報告の受理	有	12
②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認	有	4
③個人情報に関するトラブルの有無	無	—
④危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

- ・より多くの施設との連携協力を実施する等のPRを積極的に行う。
- ・四季防災館のリニューアルにあたり県と連携し、より魅力的な施設の整備に取り組む。